



## 経路ローミング

- [802.11k ネイバーリストと経路ローミング \(1 ページ\)](#)
- [経路ローミングの制約事項 \(2 ページ\)](#)
- [経路ローミングの設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [経路ローミングの確認 \(4 ページ\)](#)
- [経路ローミングの設定例 \(4 ページ\)](#)

## 802.11k ネイバーリストと経路ローミング

802.11k 標準を使用すると、AP は 802.11k 対応クライアントに隣接する BSSID (同じ SSID の AP) を通知できるため、クライアントがスキャンとローミングの動作を最適化するのに役立ちます。さらに、Assisted Roaming Prediction Optimization 機能を非 802.11k のクライアントで使用して、最適でない AP へのローミングを防止できます。

### 予測ベースのローミング : 802.11k 以外のクライアントの経路ローミング

各クライアントに対し、予測ネイバーリストを生成することで、802.11k ネイバーリスト要求を送信する必要がなくなり、802.11k 以外のクライアントに対するローミングを最適化できます。予測ベースのローミングを WLAN で有効にすると、クライアントがアソシエーションまたは再アソシエーションに成功する度に、同一のネイバーリスト最適化が 802.11k 以外のクライアントに適用され、生成されたネイバーリストがモバイルステーションのソフトウェアデータ構造内に格納されます。クライアントは通常、アソシエーションまたは再アソシエーションを行う前にプローブを行うため、クライアントプローブの RSSI 値はネイバーごとに異なります。このため、異なる場所にあるクライアントには、それぞれ異なるネイバーリストが生成されます。このリストは最新のプローブデータによって生成され、クライアントがローミングする可能性の高い次の AP を予測します。

AP へのアソシエーション要求が、格納済みの予測ネイバーリスト内のエン트리と一致しない場合、無線インフラストラクチャはアソシエーションを拒否し、好ましくないネイバーへのクライアントのローミングを抑制します。

- 拒否数 : クライアントが関連付けを拒否される最大回数。

- 予測しきい値：経路ローミング機能をアクティブにするために必要な予測リストの最小エントリ数。

詳細については、[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/wireless/controller/8-5/Enterprise-Mobility-8-5-Design-Guide/Enterprise\\_Mobility\\_8-5\\_Deployment\\_Guide/Chapter-11.html#pgfid-1140097](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/wireless/controller/8-5/Enterprise-Mobility-8-5-Design-Guide/Enterprise_Mobility_8-5_Deployment_Guide/Chapter-11.html#pgfid-1140097)を参照してください。

## 経路ローミングの制約事項

- この機能は、802.11n 対応の屋内アクセス ポイントでのみサポートされています。1つの帯域構成の場合、最大6のネイバーがネイバー リストに表示されます。デュアルバンド構成の場合、最大12のネイバーが表示されます。
- device CLI をのみを使用して経路ローミングを設定できます。

## 経路ローミングの設定方法

### 経路ローミングの設定 (CLI)

手順	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>configure terminal</b> 例： Device# <b>configure terminal</b>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	<b>wireless assisted-roaming floor-bias dBm</b> 例： デバイス(config)# <b>wireless assisted-roaming floor-bias 20</b>	ネイバーフロアラベルバイアスを設定します。有効な範囲は-5～25 dBmで、デフォルト値は-15 dBmです。
ステップ 3	<b>wlan wlan-id</b> 例： デバイス(config)# <b>wlan wlan1</b>	WLAN コンフィギュレーション サブモードを開始します。wlan-nameは設定されているWLANのプロファイル名です。
ステップ 4	<b>assisted-roaming neighbor-list</b> 例： デバイス(wlan)# <b>assisted-roaming neighbor-list</b>	WLAN の 802.11k ネイバー リストを設定します。WLANを作成すると、デフォルトで assisted roaming がネイバー リストで有効になります。コマンドの <b>no</b> 形式を実行すると、経路ローミングのネイバー リストが無効になります。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 5	<b>assisted-roaming dual-list</b> 例： デバイス(wlan)# <b>assisted-roaming dual-list</b>	WLAN のデュアルバンド 802.11k デュアルリストを設定します。WLAN を作成すると、デフォルトで <b>assisted roaming</b> がデュアルリストで有効になります。コマンドの <b>no</b> 形式を実行すると、経由ローミングのデュアルリストが無効になります。
ステップ 6	<b>assisted-roaming prediction</b> 例： デバイス(wlan)# <b>assisted-roaming prediction</b>	WLAN の経由ローミング予測リスト機能を設定します。デフォルトでは、経由ローミング予測リストはディセーブルです。 (注) ロードバランシングが WLAN に対してすでにイネーブルである場合、警告メッセージが表示され、ロードバランシングが WLAN に対してディセーブルになります。
ステップ 7	<b>wireless assisted-roaming prediction-minimum count</b> 例： デバイス# <b>wireless assisted-roaming prediction-minimum</b>	予測リスト機能が動作するために必要な予測 AP の最小数を設定します。デフォルト値は 3 です。 (注) クライアントに割り当てられた Forecast、AP が指定した数よりもこの値が小さい場合、経由ローミング機能はこのルールに適用されません。
ステップ 8	<b>wireless assisted-roaming denial-maximum count</b> 例： デバイス# <b>wireless assisted-roaming denial-maximum 8</b>	AP に送信されたアソシエーション要求が予測の AP に一致しない場合に、クライアントでアソシエーションを拒否できる最大回数を設定します。有効な範囲は 1 ~ 10 で、デフォルト値は 5 です。
ステップ 9	<b>end</b> 例： Device(config)# <b>end</b>	特権 EXEC モードに戻ります。また、Ctrl+Z キーを押しても、グローバル コンフィギュレーション モードを終了できます。

## 経路ローミングの確認

次のコマンドを使用して、WLAN に設定された経路ローミングを確認できます。

コマンド	説明
<code>show wlan id wlan-id</code>	WLAN の WLAN パラメータを表示します。

## 経路ローミングの設定例

次に、ネイバーフロア ラベルバイアスを設定する例を示します。

```
デバイス# configure terminal
デバイス(config)# wireless assisted-roaming floor-bias 10
デバイス(config)# end
デバイス# show wlan id 23
```

次に、特定の WLAN のネイバー リストをディセーブルにする例を示します。

```
デバイス# configure terminal
デバイス(config)# wlan test1
デバイス(config wlan)# no assisted-roaming neighbor-list
デバイス(config wlan)# end
デバイス# show wlan id 23
```

次に、特定の WLAN の予測リストを設定する例を示します。

```
デバイス# configure terminal
デバイス(config)# wlan test1
デバイス(config wlan)# assisted-roaming prediction
デバイス(config wlan)# end
デバイス# show wlan id 23
```

次に、特定の WLAN の経路ローミングの予測しきい値および最大の拒否数に基づいて予測リストを設定する例を示します。

```
デバイス# configure terminal
デバイス(config)# wireless assisted-roaming prediction-minimum 4
デバイス(config)# wireless assisted-roaming denial-maximum 4
デバイス(config wlan)# end
デバイス# show wlan id 23
```